

【関東域内の大腸癌手術症例に対する多施設共同研究グループ Kanto Colorectal Cancer Research Group (KCCRG) によるデータ集積研究】

当院外科で大腸癌診療を行った患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

当院の研究責任者 (所属)	尾曲 健司 (栃木医療センター 外科部長) 小關 優歌 (栃木医療センター 外科)
他の研究機関およびの研究責任者	茂田 浩平 (慶應義塾大学医学部 外科学教室 専任講師)
本研究の目的	本研究の目的は、多施設地域基幹病院において大腸癌手術症例のデータベースを統一・集積することで、施設間における手術適応、手術方法、短期・長期成績などを明らかにし、多施設地域基幹病院における大腸癌手術・治療成績の大規模データを構築・発信し、さらに、適応や術式の統一化を図ることで、地域の医療水準の quality control に寄与することを目的とします。
調査データ 該当期間	2009年1月1日より2030年12月31日までの間に、栃木医療センター外科において、治療介入された大腸癌および大腸癌肝転移の患者さんを対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	参加する地域基幹病院において、統一の大腸癌データベースを使用し、1年に1度それを集約しその治療方法や術後短期成績、長期予後に関する解析検討を行います。
試料/情報の 他の研究機関への提供	多施設共同研究であり、他の研究機関・研究責任者へ提供します。
個人情報の取り扱い	本研究に係る情報を取り扱う際には研究対象者の個人情報とは関係のない番号(識別コード)を付け、各研究施設の研究責任者の管理下に保管する。また、研究対象者と識別コードが連結できるように対応表を作成する(連結可能匿名化)。作成した対応表は各研究施設の研究責任者が管理し、院外へ持ち出す事はいたしません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究への診療情報提供を希望されない方は、下記までご連絡ください。 電話：028-622-5241(代) 担当：小關優歌(栃木医療センター外科)